

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2020年8月21日

野村不動産ホールディングス株式会社

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

野村不動産グループ 株式会社ジオ・アカマツ 商号変更のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：沓掛 英二)は、当社都市開発部門の株式会社ジオ・アカマツ(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：横山 英大)の商号を、2020年10月1日付にて変更することを決議しましたので、お知らせいたします。

■新社名

野村不動産コマース株式会社

(Nomura Real Estate Retail Properties Co., Ltd.)

■社名変更の意図

1968年に創業した株式会社ジオ・アカマツは、2007年に野村不動産グループ入りいたしました。その後、野村不動産グループは従来の開発力とジオ・アカマツの商業施設の企画・運営ノウハウを融合し、商業事業への取り組みを拡大してまいりました。

今般、ジオ・アカマツは現在のグループ内外の事業への取り組みに加え、グループ商業事業のさらなる展開に向けて、その事業の企画・運営すべてのフェーズにおいて一層の責任を担うべく態勢を整え、「野村不動産」を冠する商号に変更いたします。

今後は商業施設の開発、運営を通じ、より一層グループ連携を強化し、当社グループが目指す「^{あした}未来につながる街づくり」「豊かな時の育み」の実現を目指してまいります。

- 「コマース(商業)」を社名とすることで、当社グループの商業事業を牽引する企業を目指すことを表現しています
- 「コマース」はEコマースなどの新たな商取引を思い描く言葉として捉えることができ、既存の商業施設の枠にとらわれず、テナント様、お客様、地域の皆様に向けて、新たな価値を提供する企業を目指す意思を込めています
- 英語表記については、商業施設を扱う企業であることをわかりやすく表現しています

以上

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ